



Lactose Assay Kit - Sequential/High Sensitivity

キット安全情報シート

作成日 (JP): 2022/04/11

改訂日 (JP): 2022/04/11

バージョン (JP): 1.0

第1項: キットID

1.1. キット識別子

製品名 : Lactose Assay Kit - Sequential/High Sensitivity
製品コード : K-LOLAC

1.2. キット安全情報シートの供給者の詳細

Megazyme
Bray Business Park
A98 YV29 Bray - Ireland
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

第2項: 一般事項

本製品は、複数の個別包装コンポーネントで構成されるキットです

本キットは適切な試験手順に従って取り扱い、適当な保護具を使用してください

第3項: キット内容

名前	概要	量	ユニット	GHS JP 分類
Lactose Assay Kit (Bottle 1)	Buffer	1	pcs (pieces)	引火性液体 区分外 皮膚腐食性/刺激性 区分1, H314 生殖毒性 区分2, H361 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2, H371
Lactose Assay Kit (Bottle 2)	Reagent	1	pcs (pieces)	呼吸器感作性 区分1, H334
Lactose Assay Kit (Bottle 3)	Buffer	1	pcs (pieces)	引火性液体 区分外 皮膚腐食性/刺激性 区分1, H314 生殖毒性 区分2, H361 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2, H371

以下のキットコンポーネントに含まれる物質または製剤は、規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] および指令67/548/EEC [DSD] または1999/45/EC [DPD] による分類の対象とならないため、453/2010の要件は適用されません

名前	概要	量	ユニット
Lactose Assay Kit (Bottle 4)	Reagent	1	pcs (pieces)
Lactose Assay Kit (Bottle 5)	Reagent	1	pcs (pieces)
Lactose Assay Kit (Bottle 6)	Reagent	1	pcs (pieces)
Lactose Assay Kit (Bottle 7)	Buffer	1	pcs (pieces)

第4項: 一般的助言

データなし

第5項: 取扱いの指針

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。

第6項: 応急措置

眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

Lactose Assay Kit - Sequential/High Sensitivity

キット安全情報シート

皮膚に付着した場合	： 皮膚は多量の水で洗浄する。
その他の医学的アドバイスまたは治療	： 対症的に治療すること。

第7項: 火災時の措置

消火時の保護具	： 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器 完全防護服
火災時の危険有害性分解生成物	： 有毒な煙を放出する可能性がある。

第8項: その他の情報

データなし	
-------	--



Lactose Assay Kit (Bottle 7)

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/02/18 改訂日: 2022/02/18 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Lactose Assay Kit (Bottle 7)
製品コード : K-LOLAC (Bottle 7)

会社情報

Megazyme
A98 YV29 Ireland Bray
Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
sodium azide	0.02	-	-	-	26628-22-8

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : データなし
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

- 技術的対策 : データなし
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
接触回避 : データなし
衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

- 呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
手の保護具 : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)			EN 374-2

- 眼の保護具 : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	ドロップレット	サイドシールド付き	EN 166

- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

個人用保護具シンボル

- 環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 淡黄色
臭い	: なし
pH	: データなし
融点	: 非該当
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: 非該当
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: データなし
急性毒性（経皮）	: データなし
急性毒性（吸入）	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし

発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	: データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	: データなし

残留性・分解性

Lactose Assay Kit (Bottle 7)	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

Lactose Assay Kit (Bottle 7)	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Lactose Assay Kit (Bottle 7)	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	: データなし
その他の有害な影響	: 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
------	-----------------------------------

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG)	: 非該当
正式品名 (UN RTDG)	: 非該当
容器等級 (UN RTDG)	: 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG)	: 非該当

国内規制

その他の情報	: 補足情報なし
--------	----------

15. 適用法令

国内法令

16. その他の情報

免責条項

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある。製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。



Lactose Assay Kit (Bottle 6)

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/02/18 改訂日: 2022/02/18 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Lactose Assay Kit (Bottle 6)
製品コード : K-LOLAC (Bottle 6)

会社情報

Megazyme
A98 YV29 Ireland Bray
Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
Galactosidase, β -	3	-	-	-	9031-11-2
sodium azide	0.02	-	-	-	26628-22-8

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : データなし
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
防塵マスク	タイプ P1	液体粒子に対する保護	EN 143 EN 149

手の保護具 : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)			EN 374-2

眼の保護具 : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	ドロップレット	サイドシールド付き	EN 166

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 白色
臭い	: なし
pH	: データなし
融点	: 非該当
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: 非該当
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: データなし
急性毒性（経皮）	: データなし
急性毒性（吸入）	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感受性	: データなし

皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	: データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	: データなし

残留性・分解性

Lactose Assay Kit (Bottle 6)	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

Lactose Assay Kit (Bottle 6)	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Lactose Assay Kit (Bottle 6)	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	: データなし
その他の有害な影響	: 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
------	-----------------------------------

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG)	: 非該当
正式品名 (UN RTDG)	: 非該当
容器等級 (UN RTDG)	: 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG)	: 非該当

国内規制

その他の情報	: 補足情報なし
--------	----------

15. 適用法令

国内法令

16. その他の情報

免責条項

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。



Lactose Assay Kit (Bottle 5)

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/02/18 改訂日: 2022/02/18 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Lactose Assay Kit (Bottle 5)
製品コード : K-LOLAC (Bottle 5)

会社情報

製造業者

Megazyme
A98 YV29 Ireland Bray
Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
Kinase (phosphorylating), hexo-, Hexokinase	0.43	-	-	-	9001-51-8
Dehydrogenase, glucose 6-phosphate	0.031	-	-	-	9001-40-5
sodium azide	0.02	-	-	-	26628-22-8

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : データなし
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
防塵マスク	タイプ P1	液体粒子に対する保護	EN 143 EN 149

手の保護具 : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)		2 (< 1.5)	EN ISO 374

眼の保護具 : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	ドロップレット	透明色 サイドシールド付き	EN 174

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 乳白色
臭い	: なし
pH	: データなし
融点	: 非該当
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: 非該当
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: データなし
急性毒性（経皮）	: データなし

急性毒性（吸入）	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	: データなし
水生環境有害性 長期（慢性）	: データなし

残留性・分解性

Lactose Assay Kit (Bottle 5)	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

Lactose Assay Kit (Bottle 5)	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Lactose Assay Kit (Bottle 5)	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	: データなし
その他の有害な影響	: 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
------	-----------------------------------

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG)	: 非該当
正式品名 (UN RTDG)	: 非該当
容器等級 (UN RTDG)	: 非該当

輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

16. その他の情報**免責条項**

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。



Lactose Assay Kit (Bottle 4)

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/02/18 改訂日: 2022/02/18 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Lactose Assay Kit (Bottle 4)
製品コード : K-LOLAC (Bottle 4)

会社情報

製造業者

Megazyme
A98 YV29 Ireland Bray
Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
使ってはならない消火剤 : データなし
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
防塵マスク	タイプ P1	液体粒子に対する保護	EN 143 EN 149

手の保護具 : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)		2 (< 1.5)	EN ISO 374

眼の保護具 : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	ドロップレット	透明色 サイドシールド付き	EN 174

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
色	: 乳白色
臭い	: なし
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: 非該当
沸点	: データなし
引火点	: 非該当
自然発火点	: 非該当
分解温度	: データなし
可燃性	: 不燃性
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: 非該当
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: データなし
急性毒性（経皮）	: データなし
急性毒性（吸入）	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感受性	: データなし

皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	: データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	: データなし

残留性・分解性

Lactose Assay Kit (Bottle 4)	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

Lactose Assay Kit (Bottle 4)	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Lactose Assay Kit (Bottle 4)	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	: データなし
その他の有害な影響	: 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
------	-----------------------------------

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG)	: 非該当
正式品名 (UN RTDG)	: 非該当
容器等級 (UN RTDG)	: 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG)	: 非該当

国内規制

その他の情報	: 補足情報なし
--------	----------

15. 適用法令

国内法令

16. その他の情報

免責条項

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Lactose Assay Kit (Bottle 3)
製品コード : K-LOLAC (Bottle 3)

会社情報

Megazyme
A98 YV29 Ireland Bray
Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理的危険性	引火性液体	区分に該当しない
健康有害性	皮膚腐食性／刺激性	区分1
	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分2（神経系）

絵表示（GHS
JP）



注意喚起語（GHS JP） : 危険

危険有害性（GHS JP） : 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷（H314）
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い（H361）
臓器の障害のおそれ（神経系）（H371）

注意書き（GHS JP）

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。（P201）
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。（P202）
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。（P260）
取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。（P264）
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。（P270）
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。（P280）

応急措置 : 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。（P301+P330+P331）
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を水で洗うこと。（P303+P361+P353）
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。（P304+P340）
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。（P305+P351+P338）
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。（P308+P311）
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。（P308+P313）

- 直ちに医師に連絡すること。(P310)
特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。
(P321)
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。(P363)
- 保管 : 施錠して保管すること。(P405)
- 廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
imidazole	13.6	C ₃ H ₄ N ₂	(5)-381	既存化学物質	288-32-4
sodium azide	0.02	-	-	-	26628-22-8

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
直ちに医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
無理に吐かせてはいけない。
直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 火傷。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 火傷。

医師に対する特別注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

- 応急処置
- : 漏出エリアを換気する。
 - 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 - 皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

- 保護具
- : 適切な保護具を着用して作業する。
 - 詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項
- : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 浄化方法
- : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
 - 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
- その他の情報
- : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策
- : データなし
- 安全取扱注意事項
- : 作業所の十分な換気を確保する。
 - 使用前に取扱説明書を入手すること。
 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 - 個人用保護具を着用する。
 - 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 - 皮膚、眼との接触を避ける。
- 接触回避
- : データなし
- 衛生対策
- : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 - 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件
- : 施錠して保管すること。
 - 換気の良い場所で保管すること。
 - 涼しいところに置くこと。
- 安全な容器包装材料
- : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策
- : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

- 呼吸用保護具
- : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
- 手の保護具
- : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)			EN 374-2

- 眼の保護具
- : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	ドロップレット	サイドシールド付き	EN 166

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 淡黄色
臭い	: なし
pH	: 7.6
融点	: 非該当
凝固点	: データなし
沸点	: 256 °C
引火点	: > 135 °C
自然発火点	: 480 °C
分解温度	: データなし
可燃性	: 非該当
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 1.03 g/m ³
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されな

い。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）： データなし

急性毒性（経皮）： データなし

急性毒性（吸入）： データなし

imidazole (288-32-4)	
急性毒性（経口）	ラットのLD50値は960～970 mg/kg（SIDS（2004））に基づき区分4とした。
急性毒性（経皮）	データなし。
急性毒性（吸入:気体）	GHSの定義における固体である。
急性毒性（吸入:蒸気）	データなし。
急性毒性（吸入:粉末）	データなし。
LD50 経口	960 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性： 重篤な皮膚の薬傷

Lactose Assay Kit (Bottle 3)	
pH	7.6

imidazole (288-32-4)	
皮膚腐食性／刺激性	ウサギの皮膚に水と共に本物質80%含むペースト状被験物質0.5 mLを4時間適用した試験において、一夜で重度の紅斑が発生、観察期間終了の8日目まで持続し、また、軽度な壊死が一夜で現れ、観察期間終了時には全層にわたる壊死が病理学的に認められた。その結果、本物質には腐食性あり（corrosive）との評価（SIDS（2004））に基づき区分1とした。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性： データなし

Lactose Assay Kit (Bottle 3)	
pH	7.6

imidazole (288-32-4)	
眼に対する重篤な損傷又は刺激性	ウサギの眼に未希釈の試験物質100 mgを適用した試験（OECD TG405；GLP）において、刺激性指数MMAS（AOIに相当）が59.3で刺激性あり（irritating）との評価結果（SIDS（2004））に基づき、区分2Aとした。また、ウサギを用いほぼ同じ条件で実施された別の試験（Federal Register 38 No. 178）でも、刺激指数は57.4で刺激性あり（irritating）と報告され（SIDS（2004））、その結果から分類も区分2Aとなる。

呼吸器感作性： データなし

皮膚感作性： データなし

imidazole (288-32-4)	
呼吸器感作性	データなし。
皮膚感作性	データなし。

生殖細胞変異原性： データなし

imidazole (288-32-4)	
生殖細胞変異原性	マウスに単回経口投与による骨髄を用いた小核試験（OECD TG 474 GLP）における陰性結果（SIDS（2004））に基づき区分外とした。なお、in vitro試験としてはエームス試験で陰性（SIDS（2004））が報告されている。

発がん性： データなし

imidazole (288-32-4)	
発がん性	データなし。

生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

imidazole (288-32-4)

生殖毒性	ラットの妊娠6～19日に経口投与による発生毒性試験 (OECD TG 414; GLP) において、摂餌量と体重増加抑制の低下として母動物の一般毒性が現れた最高用量180 mg/kg/dayで、後期吸収の高率の発生と共に着床後胚損失率の増加が見られ、さらに催奇形性を示す外形や骨格の奇形として、全身水腫、口蓋裂、矮小肩甲骨などが顕著に現れたとの報告 (SIDS (2004)) に基づき、区分2とした。
------	---

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 臓器の障害のおそれ (神経系)

imidazole (288-32-4)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ラットに500～5000 mg/kgを経口投与による急性毒性試験 (LD50 = 960～970 mg/kg) で投与1時間以内に痙攣、平衡異常、側臥位、死亡、生存例では鈍麻、軽微な平衡異常、呼吸促進が観察され、マウスでは1000 mg/kgを経口投与により15～30分で不規則呼吸、立毛、一部の動物では閉鎖、さらに2000mg/kgでは1例の死亡を含め一部ではうずくまりが見られた (SIDS (2004))。なお、ラットに対し腹腔内投与であるが、150 mg/kgで振戦の症状も報告されている (SIDS (2004))。以上より、ガイダンス値区分2に相当する用量範囲で観察された一般症状に基づき、区分2 (神経系) とした。
-----------------	---

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし

imidazole (288-32-4)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)	ラットを用いた90日間反復経口投与試験 (OECD TG 408; GLP) における有意な変化として、高用量180 mg/kg/dayの雌雄で小葉中心性肝細胞肥大、雄で腎皮質の近位尿細管におけるα2-ミクログロブリンの蓄積が報告されているが、用量がガイダンス値範囲を超えている (SIDS (2004))。一方、ラットに28日間反復経口投与した試験では、125 mg/kg/day (90日換算: 38.9 mg/kg/day) 以上でヘモグロビンおよびヘマトクリット値の低下、250 mg/kg/day (90日換算: 77.8 mg/kg/day) 以上で赤血球数の低下、また、125 mg/kg/day以上で肝腫大、250 mg/kg/day以上で雄の腎臓重量の増加がそれぞれ報告されている (SIDS (2004))。これらの所見について、腎臓への影響は雄ラット特有のα2-ミクログロブリン腎症の可能性が高く分類根拠とせず、28日間反復投与での血液指標の変化も、国際的テストガイドラインに従ってその後実施された90日反復投与試験において見出されていないことから分類根拠としなかった。肝臓については、90日間投与でガイダンス値範囲を超える180 mg/kg/dayで小葉中心性肝細胞肥大、28日間投与の125 mg/kg/day (90日換算: 38.9 mg/kg/day) 以上で肝腫大、さらに500 mg/kg/day (155.6 mg/kg/day) の雄でクレアチニンとALTの増加がそれぞれ報告 (SIDS (2004)) されているが、ガイダンス値上限 (100 mg/kg/day) 付近での悪影響の有無についてはデータ不十分で判断できない。従って「分類できない」とした。
-----------------	---

誤えん有害性 : データなし

imidazole (288-32-4)

誤えん有害性	データなし。
--------	--------

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	:	中和していない場合、水生生物に有害であることがある。
水生環境有害性 短期 (急性)	:	データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	:	データなし

imidazole (288-32-4)	
水生環境有害性 短期 (急性)	藻類、甲殻類及び魚類において100 mg/Lで急性毒性が報告されていない(SIDS, 2005)ことから、区分外とした。
水生環境有害性 長期 (慢性)	慢性毒性データを用いた場合、急速分解性があり (BODによる分解度: 90%(既存点検, 2003)、藻類 (Scenedesmus subspicatus) の72時間NOEC=25 mg/L (SIDS, 2005) から、区分外とする。慢性毒性データが得られていない栄養段階に対して急性毒性データを用いた場合、難水溶性ではなく (水溶解度=159100 mg/L, PHYSPROP Database (2009))、甲殻類及び魚類の急性分類が区分外である (SIDS, 2005) ことから、区分外となる。以上の結果から、区分外とした。
NOEC 藻類 慢性	25 mg/l

残留性・分解性

Lactose Assay Kit (Bottle 3)	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

Lactose Assay Kit (Bottle 3)	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Lactose Assay Kit (Bottle 3)	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	:	データなし
その他の有害な影響	:	追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	:	許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
------	---	---------------------------------

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG)	:	非該当
正式品名 (UN RTDG)	:	非該当
容器等級 (UN RTDG)	:	非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG)	:	非該当

国内規制

その他の情報	:	補足情報なし
--------	---	--------

15. 適用法令

国内法令

16. その他の情報

免責条項

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Lactose Assay Kit (Bottle 2)
製品コード : K-LOLAC (Bottle 2)

会社情報

Megazyme
A98 YV29 Ireland Bray
Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性 呼吸器感作性 区分1

絵表示 (GHS
JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険

危険有害性 (GHS JP) : 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ (H334)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。(P261)
[換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。(P284)

応急措置 : 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。(P342+P311)

廃棄 : 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
GLUCOSE OXIDASE	43.4	-	-	-	9001-37-0
Catalase	2	-	-	-	9001-05-2

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸器系疾患を発症した場合: 毒物センターまたは医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
- 眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
- 飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

医師に対する特別注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置**人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置****非緊急対応者**

- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 : 粉じんの放出: 防じんマスク (EU規格P1型フィルタ)

呼吸用保護具 : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
防塵マスク	タイプ P1	粉じん保護	EN 143 EN 149

手の保護具 : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)			EN ISO 374

眼の保護具 : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	粉じん	サイドシールド付き	EN 166

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
外観	: Crystalline powder
色	: 黄色
臭い	: データなし
pH	: 7
融点	: データなし
凝固点	: 非該当
沸点	: データなし
引火点	: 非該当
自然発火点	: 非該当
分解温度	: データなし
可燃性	: 不燃性
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。

n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: 非該当
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: データなし
急性毒性（経皮）	: データなし
急性毒性（吸入）	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし

Lactose Assay Kit (Bottle 2)	
pH	7

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
------------------	---------

Lactose Assay Kit (Bottle 2)	
pH	7

呼吸器感作性	: 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
-----------------	---------

誤えん有害性	: データなし
--------	---------

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	: データなし

水生環境有害性 長期（慢性） : データなし

残留性・分解性

Lactose Assay Kit (Bottle 2)	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

Lactose Assay Kit (Bottle 2)	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Lactose Assay Kit (Bottle 2)	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : データなし
その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG) : 非該当
正式品名 (UN RTDG) : 非該当
容器等級 (UN RTDG) : 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

16. その他の情報

免責条項

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある。製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Lactose Assay Kit (Bottle 1)
製品コード : K-LOLAC (Bottle 1)

会社情報

Megazyme
A98 YV29 Ireland Bray
Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理的危険性	引火性液体	区分に該当しない
健康有害性	皮膚腐食性／刺激性	区分1
	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分2（神経系）

絵表示（GHS
JP）



注意喚起語（GHS JP） : 危険

危険有害性（GHS JP） : 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷（H314）
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い（H361）
臓器の障害のおそれ（神経系）（H371）

注意書き（GHS JP）

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。（P201）
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。（P202）
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。（P260）
取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。（P264）
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。（P270）
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。（P280）

応急措置 : 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。（P301+P330+P331）
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を水で洗うこと。（P303+P361+P353）
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。（P304+P340）
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。（P305+P351+P338）
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。（P308+P311）
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。（P308+P313）

- 直ちに医師に連絡すること。(P310)
特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。
(P321)
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。(P363)
- 保管 : 施錠して保管すること。(P405)
- 廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
imidazole	34	C ₃ H ₄ N ₂	(5)-381	既存化学物質	288-32-4
sodium azide	0.02	-	-	-	26628-22-8

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
直ちに医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
無理に吐かせてはいけない。
直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 火傷。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 火傷。

医師に対する特別注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

- 応急処置
- : 漏出エリアを換気する。
 - 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 - 皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

- 保護具
- : 適切な保護具を着用して作業する。
 - 詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項
- : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 浄化方法
- : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
 - 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
- その他の情報
- : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策
- : データなし
- 安全取扱注意事項
- : 作業所の十分な換気を確保する。
 - 使用前に取扱説明書を入手すること。
 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 - 個人用保護具を着用する。
 - 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 - 皮膚、眼との接触を避ける。
- 接触回避
- : データなし
- 衛生対策
- : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 - 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件
- : 施錠して保管すること。
 - 換気の良い場所で保管すること。
 - 涼しいところに置くこと。
- 安全な容器包装材料
- : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策
- : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

- 呼吸用保護具
- : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
- 手の保護具
- : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)			EN 374-2

- 眼の保護具
- : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	ドロップレット	サイドシールド付き	EN 166

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 淡黄色
臭い	: なし
pH	: 8
融点	: 非該当
凝固点	: データなし
沸点	: 256 ° C
引火点	: > 135 ° C
自然発火点	: 480 ° C
分解温度	: データなし
可燃性	: 非該当
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 1.03 g/m ³
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されな

い。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）： データなし

急性毒性（経皮）： データなし

急性毒性（吸入）： データなし

imidazole (288-32-4)	
急性毒性（経口）	ラットのLD50値は960～970 mg/kg（SIDS（2004））に基づき区分4とした。
急性毒性（経皮）	データなし。
急性毒性（吸入:気体）	GHSの定義における固体である。
急性毒性（吸入:蒸気）	データなし。
急性毒性（吸入:粉末）	データなし。
LD50 経口	960 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性： 重篤な皮膚の薬傷

Lactose Assay Kit (Bottle 1)	
pH	8

imidazole (288-32-4)	
皮膚腐食性／刺激性	ウサギの皮膚に水と共に本物質80%含むペースト状被験物質0.5 mLを4時間適用した試験において、一夜で重度の紅斑が発生、観察期間終了の8日目まで持続し、また、軽度な壊死が一夜で現れ、観察期間終了時には全層にわたる壊死が病理学的に認められた。その結果、本物質には腐食性あり（corrosive）との評価（SIDS（2004））に基づき区分1とした。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性： データなし

Lactose Assay Kit (Bottle 1)	
pH	8

imidazole (288-32-4)	
眼に対する重篤な損傷又は刺激性	ウサギの眼に未希釈の試験物質100 mgを適用した試験（OECD TG405；GLP）において、刺激性指数MMAS（AOIに相当）が59.3で刺激性あり（irritating）との評価結果（SIDS（2004））に基づき、区分2Aとした。また、ウサギを用いほぼ同じ条件で実施された別の試験（Federal Register 38 No. 178）でも、刺激指数は57.4で刺激性あり（irritating）と報告され（SIDS（2004））、その結果から分類も区分2Aとなる。

呼吸器感作性： データなし

皮膚感作性： データなし

imidazole (288-32-4)	
呼吸器感作性	データなし。
皮膚感作性	データなし。
生殖細胞変異原性	： データなし

imidazole (288-32-4)	
生殖細胞変異原性	マウスに単回経口投与による骨髄を用いた小核試験（OECD TG 474 GLP）における陰性結果（SIDS（2004））に基づき区分外とした。なお、in vitro試験としてはエームス試験で陰性（SIDS（2004））が報告されている。

発がん性： データなし

imidazole (288-32-4)	
発がん性	データなし。

生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

imidazole (288-32-4)

生殖毒性	ラットの妊娠6～19日に経口投与による発生毒性試験 (OECD TG 414; GLP) において、摂餌量と体重増加抑制の低下として母動物の一般毒性が現れた最高用量180 mg/kg/dayで、後期吸収の高率の発生と共に着床後胚損失率の増加が見られ、さらに催奇形性を示す外形や骨格の奇形として、全身水腫、口蓋裂、矮小肩甲骨などが顕著に現れたとの報告 (SIDS (2004)) に基づき、区分2とした。
------	---

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 臓器の障害のおそれ (神経系)

imidazole (288-32-4)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ラットに500～5000 mg/kgを経口投与による急性毒性試験 (LD50 = 960～970 mg/kg) で投与1時間以内に痙攣、平衡異常、側臥位、死亡、生存例では鈍麻、軽微な平衡異常、呼吸促進が観察され、マウスでは1000 mg/kgを経口投与により15～30分で不規則呼吸、立毛、一部の動物では閉鎖、さらに2000mg/kgでは1例の死亡を含め一部ではうずくまりが見られた (SIDS (2004))。なお、ラットに対し腹腔内投与であるが、150 mg/kgで振戦の症状も報告されている (SIDS (2004))。以上より、ガイダンス値区分2に相当する用量範囲で観察された一般症状に基づき、区分2 (神経系) とした。
-----------------	---

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし

imidazole (288-32-4)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)	ラットを用いた90日間反復経口投与試験 (OECD TG 408; GLP) における有意な変化として、高用量180 mg/kg/dayの雌雄で小葉中心性肝細胞肥大、雄で腎皮質の近位尿細管におけるα2-ミクログロブリンの蓄積が報告されているが、用量がガイダンス値範囲を超えている (SIDS (2004))。一方、ラットに28日間反復経口投与した試験では、125 mg/kg/day (90日換算: 38.9 mg/kg/day) 以上でヘモグロビンおよびヘマトクリット値の低下、250 mg/kg/day (90日換算: 77.8 mg/kg/day) 以上で赤血球数の低下、また、125 mg/kg/day以上で肝腫大、250 mg/kg/day以上で雄の腎臓重量の増加がそれぞれ報告されている (SIDS (2004))。これらの所見について、腎臓への影響は雄ラット特有のα2-ミクログロブリン腎症の可能性が高く分類根拠とせず、28日間反復投与での血液指標の変化も、国際的テストガイドラインに従ってその後実施された90日反復投与試験において見出されていないことから分類根拠としなかった。肝臓については、90日間投与でガイダンス値範囲を超える180 mg/kg/dayで小葉中心性肝細胞肥大、28日間投与の125 mg/kg/day (90日換算: 38.9 mg/kg/day) 以上で肝腫大、さらに500 mg/kg/day (155.6 mg/kg/day) の雄でクレアチニンとALTの増加がそれぞれ報告 (SIDS (2004)) されているが、ガイダンス値上限 (100 mg/kg/day) 付近での悪影響の有無についてはデータ不十分で判断できない。従って「分類できない」とした。
-----------------	---

誤えん有害性 : データなし

imidazole (288-32-4)

誤えん有害性	データなし。
--------	--------

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	:	中和していない場合、水生生物に有害であることがある。
水生環境有害性 短期（急性）	:	データなし
水生環境有害性 長期（慢性）	:	データなし

imidazole (288-32-4)	
水生環境有害性 短期（急性）	藻類、甲殻類及び魚類において100 mg/Lで急性毒性が報告されていない(SIDS, 2005)ことから、区分外とした。
水生環境有害性 長期（慢性）	慢性毒性データを用いた場合、急速分解性があり (BODによる分解度: 90%(既存点検, 2003)、藻類 (Scenedesmus subspicatus) の72時間NOEC=25 mg/L(SIDS, 2005) から、区分外とする。慢性毒性データが得られていない栄養段階に対して急性毒性データを用いた場合、難水溶性ではなく (水溶解度=159100 mg/L, PHYSPROP Database (2009))、甲殻類及び魚類の急性分類が区分外である (SIDS, 2005)ことから、区分外となる。以上の結果から、区分外とした。
NOEC 藻類 慢性	25 mg/l

残留性・分解性

Lactose Assay Kit (Bottle 1)	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

Lactose Assay Kit (Bottle 1)	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Lactose Assay Kit (Bottle 1)	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	:	データなし
その他の有害な影響	:	追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	:	許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
------	---	---------------------------------

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG)	:	非該当
正式品名 (UN RTDG)	:	非該当
容器等級 (UN RTDG)	:	非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG)	:	非該当

国内規制

その他の情報	:	補足情報なし
--------	---	--------

15. 適用法令

国内法令

16. その他の情報

免責条項

当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。